

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144050	健康教育相談事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		6,365	5,841		-524
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	940	561		-379
	地方債	600	300		-300
	その他	91	0		-91
	一般財源	4,734	4,980		246

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返		期間限定	~
------	--	-------	--	------	---

部重点施策における目標

健康に対する意識が高まっています

事業開始の背景・経緯

「健康増進法」に基づく市町村の責務であり、同時に市民の健康づくりを目的とする「健康はなまき21プラン」の推進のため開始

事業概要

生活習慣病予防対策 5,099千円  
 健康アップ講座、各種健康教育・健康相談、要注意者への個別指導  
 自殺予防対策 354千円  
 こころの体温計サイトの運用、ゲートキーパー養成講座等  
 健康づくりフロンティア 388千円  
 生活習慣病の早期発見と発症予防のため、大迫地域において継続して実施（事業の一部を東北大に委託）  
 保健大学運営 0千円  
 適切な医療・保健情報の提供の機会として実施（事業の一部を花巻市医師会に委託）

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	長山義博
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

健康教育相談事業 R2 5,841千円

1. 生活習慣病予防対策 5,099千円  
 (1) 健康アップ講座  
 (2) 各種健康教育・健康相談  
 (3) 要注意者個別指導  
 主経費：給料（看護師等）1,754千円、需用費（消耗品費）1,027千円、借り上げ料 1,194千円
2. 自殺予防対策 354千円  
 (1) ゲートキーパー養成講座  
 (2) ストレスチェック「こころの体温計」の運用  
 (3) 庁内連携会議  
 主経費：需用費 148千円、委託料 107千円、報償費 99千円
3. 健康づくりフロンティア事業 388千円  
 生活習慣病の早期発見と発症予防を目的として実施。  
 旧大迫町の健康課題対策として開始し、継続実施。  
 主経費：報酬（会計年度任用職員）353千円、需用費 28千円
4. 保健大学運営 0千円  
 「適切な医療・保健情報」の提供を目的に実施。  
 運営に係る調整等、事業の一部を花巻市医師会に委託。  
 当該年度は、医師会と協議のうえ中止。

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144050	健康教育相談事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144060	健康づくり推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3,646	5,458		1,812
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	3,646	5,458		1,812

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

健康に対する意識が高まっています。

事業開始の背景・経緯

健康づくり推進協議会 健康はなまき21プランに基づいた事業の協議等を目的に設置。  
保健推進委員 昭和48年頃から各市町で設置、2年度とに区長推薦者に市長が委嘱。  
献血推進協議会 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」に基づき各市町で設置。

事業概要

健康づくり推進協議会 4千円  
委員とともに協議することにより、事業展開に市民の意見を反映する。  
保健推進 2,734千円  
保健推進委員に対し、各種研修会を行うことにより、健康づくりの牽引役である保健推進委員自らの「健康づくり意識」が向上し、地域の意識啓発につながる。  
献血推進 650千円  
安定した血液供給を目的とする献血事業の遂行のため、献血推進協議会に補助する。  
健康はなまき21プラン 2,070千円  
健康はなまき21プラン策定に向けたアンケート調査を行う。

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	長山義博
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

健康づくり推進事業費 R2 5,458千円

1. 健康づくり推進協議会 4千円  
関係機関、各団体の代表者及び一般公募の委員の参加のもと、健康づくり事業及び健康はなまき21プラン等各種計画の推進状況等の協議を実施  
主経費：役務費 4千円

2. 保健推進 2,734千円  
花巻市保健推進委員設置規則に基づき、各地区の区長推薦者に対し2年任期で市長委嘱を行う。各種研修会等を開催。  
保健推進委員数 361名  
主経費：報償費 2,657千円、役務費 76千円

3. 献血推進 650千円  
献血事業の推進と献血思想の普及のため、献血推進協議会へ補助を行う  
主な経費：負担金（献血推進協議会補助金）650千円

4. 健康はなまき21プラン 2,070千円  
健康はなまき21プラン策定に向けたアンケート調査を実施  
主経費：委託料 2,035千円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144060	健康づくり推進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144090	食生活改善推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		5,253	4,834		-419
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	4,000		4,000
	一般財源	5,253	834		-4,419

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

健康に対する意識が高まっています。

事業開始の背景・経緯

平成9年度栄養改善法改正により、栄養指導・相談が市へ移譲された。市民の健康を守り、よりよい食生活を推進するため食生活改善講習会を開催。また、平成10年国の通知に基づき、食生活改善推進員の養成、食生活改善推進員協議会事業の支援をしている。

事業概要

「食べて花まる」健康講座(食育講座)：望ましい食生活の知識と技術を普及啓発	395千円
栄養相談・指導：栄養指導員による食生活の正しい知識の普及啓発	3,265千円
食生活改善推進	1,174千円
研修養成した食生活改善推進員による生活習慣病予防に関する知識の普及	
食生活改善推進員養成講座	
食生活改善推進員伝達講習会	
食生活改善推進員スキルアップ研修会	

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	長山 義博
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

「食べて花まる」健康講座(食育講座)により講話および実習を行い、また、地域においては研修養成を受講した食生活改善推進員が行政区毎に伝達講習会を行うことにより、市民に広く健康づくり意識の普及啓発を行う。(食生活改善推進員 1,114人)

- 「食べて花まる」健康講座(食育講座) 395千円  
食育講座の開催を通して、食育の普及、健康づくりの推進  
報酬(食生活改善推進員) 8千円(報酬 7千円 交通費 1千円)  
消耗品費 387千円
- 栄養相談・指導 3,265千円  
栄養指導員を配置し、食生活全般に関わる知識の普及 会計年度任用職員(1人)  
報酬 3,265千円(報酬2,647千円 通勤手当219千円 期末共済費399千円)
- 食生活改善推進 1,174千円  
食生活改善推進員を養成し活動を支援  
伝達講習会開催34回、推進員スキルアップ研修会15回  
  
講習会報償費 298千円  
消耗品費 390千円  
材料費 486千円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144090	食生活改善推進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144100	健康診査事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		172,231	157,961		-14,270
財源内訳	国費	2,196	2,177		-19
	県費	4,325	3,912		-413
	地方債	0	0		0
	その他	15,991	71,975		55,984
	一般財源	149,719	79,897		-69,822

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	～
------	-------	------	---

部重点施策における目標

健康に対する意識が高まっています。

事業開始の背景・経緯

がん検診の実施は、健康増進法の規定により市町村の努力義務とされ、平成10年度からは国の指針に基づき実施している。

事業概要

各種がん検診及び健康診査 157,961千円  
 各種がん検診 胃・肺・大腸・乳(40歳以上)、子宮(20歳以上)、前立腺(50歳以上)  
 肝炎ウイルス検診(40歳～79歳の未受診者)  
 骨粗しょう症予防検診(40・45・50・55・60・65・70歳、前年度未受診者)  
 ビロリ菌検診(20歳、前年度未受診者)  
 35歳の健康診査  
 生活保護世帯(40歳以上)  
 結核検診(65歳以上)

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	長山 義博
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

胃がん検診について胃エックス線検査と胃内視鏡検査の選択実施できないかについて議会で一般質問出されている。

事業手法の詳細1

がん検診等の実施(国では、胃・肺・大腸・乳房・子宮頸がんを5大がん検診として奨励)は、市民のがんの早期発見・早期治療につながることから、花巻市民の健康寿命の延伸・医療費の削減に大きく関与するためがん検診事業の推進に努めている。

健康診査事業 157,961千円

うちがん検診等の委託料 127,486千円

内訳	胃がん	29,414,000円	(5,348人)
	大腸がん	16,452,150円	(11,505人)
	子宮頸がん	15,813,780円	(3,498人)
	乳がん	22,650,540円	(4,145人)
	肺がん	20,616,750円	(11,025人)
	喀痰検査	1,161,600円	(440人)
	骨粗しょう症	2,593,800円	(1,179人)
	肝炎ウイルス	3,352,910円	(1,045人)
	前立腺がん	8,868,618円	(4,905人)
	35歳健診	1,013,760円	(128人)
	生保健診	490,160円	(50人)
	ビロリ菌健診	1,891,890円	(637人)
	ビロリ菌関連業務	254,210円	
	結核健診	2,801,700円	(2,830人)

電算処理業務委託料 2,625千円

- ・健康管理システム成人病検診電算処理業務委託(がん検診分) 755千円
  - ・[新規]データ一括取り込み機能追加業務 1,870千円
- 検診結果を手入力していた検査項目について、検査機関からのデータ提供で一括入力できるようにシステムを改修

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144100	健康診査事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3



令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144110	歯科保健事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		9,758	10,820		1,062
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	2,286	2,100		-186
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	7,472	8,720		1,248

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
健康に対する意識が高まっています。

事業開始の背景・経緯
健康増進法第19条の2に基づく市町村の事業として実施。平成23年8月には、歯科口腔保健の推進に関する法律が新たに施行され、市町村の事業強化が求められている。

事業概要
成人歯科健診、歯周病予防検診 4,306千円 成人歯科健診（30、35歳）・歯周病予防検診（40、50、60、70歳） 訪問歯科診療 2,008千円 寝たきりや障がい者等通院困難な市民を対象に訪問診療 歯科保健大会 166千円 衛生教育・相談 2,630千円 母子歯科健診等 1,710千円 妊婦歯科健診・2歳児フッ化物塗布

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	長山義博
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
歯科保健事業 10,820千円  1. 成人歯科健診、歯周病予防検診（4,306千円） ・成人歯科健診...働き盛りの年代から口腔保健に関心を持ち、歯と口腔の衛生に努めるよう、30、35歳を対象に市内の歯科医院で歯科健診を行う。 ・歯周病予防検診...各年代を節目として、口腔保健の啓発のため、40、50、60、70歳の市民を対象に市内の歯科医院で歯科検診を行う。  10節 消耗品費、印刷製本費 605千円 11節 通信運搬費 588千円 12節 成人歯科健診等委託料 3,113千円  2. 訪問歯科診療（2,008千円） 寝たきりや障がい等で通院困難な市民を対象歯科医師が自宅や施設等に 出向き診療を行う。  11節 保険料 8千円 12節 訪問歯科検診等委託料 550千円 17節 備品 1,450千円 デジタル式口外汎用歯科X線診断装置購入（新規）  3. 歯科保健大会（166千円） 歯、口腔保健の大切さを啓発するため、8020達成者、良い歯の親子、図画、標語等の表彰や講演会を行う。 （コロナ禍によりR2年度の大会は中止、表彰該当者に対し歯科医師会経由で大会資料を配布した）  7節 講師報償費 0千円 10節 消耗品費、印刷製本費 165千円 11節 通信運搬費 1千円  4. 歯科衛生教育・相談（2,630千円） 生涯を通じた適切な時期をとらえて、歯と口腔保健の知識の普及啓発や口腔ケアなどの衛生教育、相談等を実施する。  1.3.8節 報酬等 2,176千円 4節 321千円 7節 報償費 0千円 10節 消耗品費、印刷製本費 133千円 13節 会場借上料 0千円  5. 母子歯科健診等（1,710千円） 幼児のむし歯の発生を防止するため、2歳6か月から3歳の幼児に市内の歯科医院でフッ化物塗布を行う。また、妊婦の口腔トラブルを予防し妊娠中の口腔衛生が図られるよう市内の歯科医院で妊婦歯科健診を行う。  10節 印刷製本費 68千円 12節 母子歯科健診等業務委託料 1,642千円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144110	歯科保健事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144150	保健センター整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,948	3,332		384
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	2,900		2,900
	その他	0	0		0
	一般財源	2,948	432		-2,516

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
健康に対する意識が高まっています。

事業開始の背景・経緯
建築してから22年目に入り、今後も維持管理していくためには設備の更新や改修が必要である。

事業概要
花巻保健センター施設の整備事業 ・空調設備実施設計業務委託料 3,069千円 ・アスベスト含有事前調査業務委託料 263千円

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	長山 義博
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
保健センター整備事業 3,332千円  花巻保健センター改修工事のうち、空調設備の実施設計業務を委託 ・空調設備改修（修繕）実施設計業務委託料 3,069千円 ・アスベスト含有事前調査 263千円  中期プラン改修計画（R2～R5） 年度 金額（千円） 主な改修内容 R2 3,311 空調工事实施設計 R3 27,300 空調工事 R4 27,300 空調工事 R5 27,370 空調工事 + 屋根実施設計 計 85,281

（参考）令和元年度実施の調査結果及び第3期中期プランの策定理由

第3期中期プランには、令和元年の調査結果をもとに優先的に改修すべき内容を掲載した。改修工事費の総額 4億113万7千円が示されたが、建築住宅課・公共施設計画推進室と協議を行い、フロンガス規制により故障した際は使用が出来なくなる空調機器の更新を優先することとした。また、屋上の防水シートの修繕についても優先的に実施したいことから令和5年度に実施設計を盛り込んだ。

空調設備の改修は、現在使用している灯油式のFF暖房をエアコンに移行することで、電気料が現在の1/3程度に節減され、燃料費は現在から6割程度の燃料コスト削減が見込まれる。花巻保健センターは、乳幼児健診をはじめとする健診会場として、また母子手帳交付や各種相談等の窓口として、乳幼児・妊産婦や高齢者等がほとんど毎日訪れる施設であり、冬期間に廊下や待合場所の暖房が出来ない現状の改善が必要である。屋根防止修繕は、施設内で一部雨漏りが確認されるが、限定的で影響が少ないことから次の順位とした。

空調設備や屋根防水以外の修繕の優先度は高くないが、長寿命化に向けて計画的な修繕を検討していく。

令和元年度実施の調査結果報告概要		
工程	見込額（千円）	主な改修内容（千円）
建築	171,072	天井13,350（うち空調関連10,261） 仮設費33,350（うち空調関連11,730）屋根21,425、外壁19,821、エレベーター26,960
電気設備	89,639	照明LED化29,524
機械設備	140,426	空調機器46,487、空調配管類11,622、トイレ洋式化14,003、給水タンク類10,219、給水配管15,329、暖房配管・器具11,622
計	401,137	

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144150	保健センター整備事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144190	医療用補正具購入支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	423		423
財源 内訳	国費	0	0		0
	県費	0	211		211
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	212		212

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返		期間限定	令和2年度 ~ 令和2年度
------	--	-------	--	------	---------------

部重点施策における目標

--	--	--	--	--	--

事業開始の背景・経緯

--	--	--	--	--	--

事業概要

がん患者医療用補正具購入費補助金 423千円 対象者1人につき、補助額は医療用ウィッグ購入費の1/2とし、20,000円を上限とするもの					
---	--	--	--	--	--

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	長山 義博
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

がん患者医療用補正具購入費補助金 423千円

申請者合計 22名  
 内訳 20,000円×19名  
 19,000円×1名  
 18,000円×1名  
 6,000円×1名

岩手県がん患者医療用補正具購入事業補助金  
 対象経費の1/2（補助額1件当たり上限1万円、千円未満切捨て）

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144190	医療用補正具購入支援事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	03	144210	感染症予防対策事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		273,912	315,554		41,642
財源内訳	国費	4,405	6,915		2,510
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	2,975	123,911		120,936
	一般財源	266,532	184,728		-81,804

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

健康に対する意識が高まっています。

事業開始の背景・経緯

・予防接種法により感染症の発生やまん延を予防する。  
 ・「狂犬病予防法」により、犬の所有者は犬に狂犬病予防注射を毎年一回受けさせる義務がある。接種率の向上と飼い主の利便性向上のため集合注射を実施している。

事業概要

定期予防接種	248,173千円	A類疾病、B類疾病
任意予防接種接種費用の助成	41,969千円	
(1)こどものインフルエンザ	R2拡充	
(2)妊婦のインフルエンザ	R2新規	
(3)ロタウイルス		
風しんの抗体検査事業	16,900千円	S37.4.2~S54.4.1生れの男性
風しん第5期定期予防接種(対象:抗体陰性者)	6,008千円	
狂犬病予防業務	2,504千円	
(1)鑑札等交付事務	836千円	(2)狂犬病予防注射事務 514千円
(3)犬登録システムリース	1,154千円	

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	長山義博
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

ロタウイルスワクチンの接種費用助成について  
 H30年8月花巻市医師会より要望があった。H28年3月定例議会において質問があった。

事業手法の詳細1

感染症予防対策事業 315,554千円

- 定期予防接種 (248,173千円)
  - A類: ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、四種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ) BCG、麻しん風しん混合、水痘、日本脳炎、二種混合(ジフテリア・破傷風) 子宮頸がん、R2.10月よりロタが定期接種化予定(対象はR2年8月生まれの乳児から)
  - B類: 高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌
    - (1) 予防接種委託料 234,893千円
    - (2) 事務費等(人件費、需用費、役務費、医師会事務委託費) 13,280千円
- 任意予防接種 接種費用の助成 (41,969千円)
  - (1) こどものインフルエンザ予防接種費用の助成 38,495千円 R2年度拡充  
 対象者: 生後6か月から中学3年生 拡充内容: 対象者を中学生まで拡大  
 助成額: 小学生以下 一人1回3,000円上限2回まで 助成額の上限を3,000円に統一  
 中学生 一人1回3,000円
  - (2) 妊婦のインフルエンザ予防接種費用の助成 480千円 R2年度新規  
 対象者: 母子健康手帳を取得しており、当該年度の10月以降に出産予定の者  
 助成額: 一人1回3,000円上限
  - (3) ロタウイルス予防接種費用の助成 2,994千円 R2.10.1から定期接種化に伴い事業終了  
 対象者: 令和2年2月1日生まれ~令和2年7月31日生まれまでの乳児  
 (1価=6週~24週まで、5価=6週~32週まで)  
 助成額: 1価(ロタリックス) 1回6,000円(生保12,000円)上限に2回まで  
 5価(ロタテック) 1回4,000円(生保8,000円)上限に3回まで
- 風しんの抗体検査 (16,900千円)
  - 対象者: S37.4.2~S54.4.1生まれの男性
  - (1) 作業員賃金 0千円
  - (2) 需用費 644千円
  - (3) 役務費 1,174千円
  - (4) 委託料 15,082千円(抗体検査、クーポン券送付状の印刷出力)
- 風しん第5期定期予防接種(A類)(6,008千円)
  - 対象者: 抗体陰性の者
  - (1) 作業員賃金 0千円
  - (2) 需用費 0千円
  - (3) 委託料 6,008千円
- 狂犬病予防業務 (2,504千円)
  - (1) 鑑札等交付事務 836千円  
 犬の登録申請の受理、鑑札または注射済票の交付、集合注射等のお知らせ、鑑札・注射済票の交付業務委託 【委託先】花巻市狂犬病予防協議会
  - (2) 狂犬病予防注射事務 514千円  
 集合注射の開催(春、秋)
  - (3) 犬登録管理システムリース 1,154千円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	03	144210	感染症予防対策事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3



令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	03	144220	感染症予防緊急対策事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	80,985		80,985
財源 内訳	国費	0	57,348		57,348
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	23,637		23,637

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
健康に対する意識が高まっています。

事業開始の背景・経緯
新型インフルエンザ等特別対策措置法第32条の規定による新型インフルエンザ等緊急事態宣言が政府対策本部長よりなされたことにより、同法第34条の規定による市町村対策本部を設置。新型コロナウイルス感染症の発生やまん延を予防することを目的とする。

事業概要
感染症予防物品の購入、備蓄 27,721千円 対策本部の運営費 2,735千円 市庁舎及び関連施設の感染予防対策費用 50,529千円

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	阿部 勇悦
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
感染症予防緊急対策事業費 80,985千円（皆増） 【概要】 新型コロナウイルス感染症等まん延予防のための予防物品や消毒対応用品等の購入、啓発用チラシの印刷及び対策本部の運営費 1. 感染症予防対策物品等の購入費用 27,721千円 マスク購入費 （不織布マスク） 購入枚数 300,000枚 =22,000,000円 （布マスク） 購入枚数 14,264枚 = 2,022,790円 アルコール（手指用） 購入量 18缶 = 722,700円 アルコール（消毒等用） 335缶 = 1,717,152円 衛生物品購入 = 1,258,568円 2. 啓発用チラシ印刷費 印刷枚数 72,000枚 396千円 3. 対策本部運営費 1,181千円 （コピー用紙、プリンタトナー代、コピー機パフォーマンス料） 4. 支援物資購入費 945千円 5. 備品購入費（サーマルカメラ） 213千円  市庁舎及び関連施設内の新型コロナウイルス感染症等まん延予防のための予防対策費用 1. 感染症予防対策物品等の購入費用 27,630千円 非接触型体温測定器（備品）庁舎及び関連施設用=25,321,477円 公用バス空気清浄器（備品） = 181,500円 パーテーション（備品） = 279,906円 非接触型体温計、二酸化炭素測定器外消耗品等 = 1,846,861円 2. 感染予防対策機器設置等業務 22,899千円 サーマルカメラ等設置業務 市関連施設 = 9,905,760円 電話設備改修業務 = 7,000,400円 感染予防対策委託業務 = 5,992,300円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	03	144220	感染症予防緊急対策事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	03	14423A	公共施設等感染症予防対策事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	1,001		1,001
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	1,001		1,001

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返		期間限定	年度	~	年度
------	--	-------	--	------	----	---	----

部重点施策における目標

--	--	--	--	--	--

事業開始の背景・経緯

新型コロナウイルス感染症に対応する換気機能を備える。

事業概要

花巻市文化会館網戸設置業務委託 1,001千円

担当部署	12150000 財務部 契約管財	担当課長	古川 昌
------	-------------------	------	------

意見・要望等の状況

--	--	--	--

事業手法の詳細 1

公共施設等感染症予防対策事業

花巻市文化会館網戸設置業務委託 1,001千円  
 新型コロナウイルス感染症予防対策として、換気のための網戸設置

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	03	14423A	公共施設等感染症予防対策事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	03	144520	新型コロナウイルスワクチン接種事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	28,306		28,306
財源内訳	国費	0	28,306		28,306
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	0		0

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返		期間限定	令和2年度 ~ 令和2年度
------	--	-------	--	------	---------------

部重点施策における目標

健康に関する意識が高まっています

事業開始の背景・経緯

新型コロナウイルスワクチンについては、予防接種法の改正により臨時接種として行うことが決定された。接種体制確保事業についてはワクチンが実用化された際に、ワクチン接種のために必要な体制を実際の接種より前に着実に整備することを目的とするもの(国補助金)。接種対策費については、実際の接種にかかる費用の支弁を行うもの(国負担金)。

事業概要

新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保 28,306千円  
 ・ワクチン接種対策 10,698,600円  
 健康管理システム改修業務委託、接種券封入等業務委託  
 ・ワクチン接種体制確保 17,607,299円  
 ワクチン接種に必要な準備体制の確保を行う。(コールセンター業務委託など)

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	
------	----------------------	------	--

意見・要望等の状況

--	--	--	--

事業手法の詳細1

新型コロナウイルスワクチン接種事業 28,305,899円  
 ・ワクチン接種対策 10,698,600円  
 健康管理システム改修業務委託 3,740,000円  
 接種券封入等業務委託 6,958,600円  
 ・ワクチン接種体制確保 17,607,299円  
 ワクチン接種に必要な準備体制の確保を行う。(コールセンター業務委託など)

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	03	144520	新型コロナウイルスワクチン接種事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和 2 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
国保	06	01	01	284010	国保制度健全運営事業費(特定健康診査)

単位：千円

		前年度 決算額	当年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		97,194	92,777		△ 4,417
財 源 内 訳	国・県	26,310	29,402		3,092
	地方債				
	その他				
	一般財源	70,884	63,375		△ 7,509

※特定財源の内訳			
事業期間	単年度繰返	期間限定	[ 年度 ~ 年度 ]

部重点施策における目標  
健康に対する意識が高まっています。

事業開始の背景・経緯  
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、各保険者に平成20年度から特定健康診査及び特定保健指導が義務付けられた。

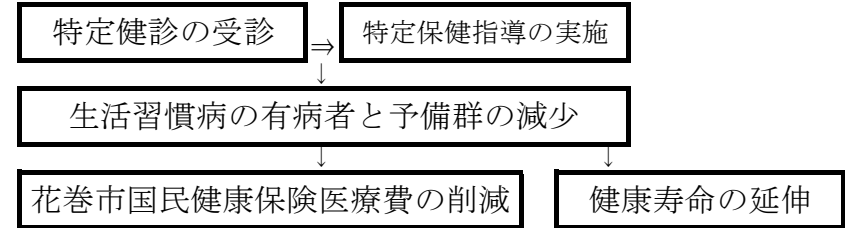
事業概要 …目的を実現するための事業手法を記載すること  
○特定健診：4月～12月の108日間、保健センター・自治公民館等90会場（予定）で実施  
基本的な健診項目：問診、身体計測、血液検査、尿検査  
詳細な健診：心電図検査、眼底検査、貧血に血清クレアチニン検査の追加（第3期特定健康診査改正）  
市では制度改正前から全員に貧血検査、血清クレアチニン及び尿酸検査、推算糸球体濾過量（eGFR）検査項目に取り入れ早期発見に取り組む。そのほか推定塩分摂取量測定を実施  
H31年度からは、心電図・眼底検査を詳細な健診該当者以外の方にも実施  
○特定健診の結果、生活習慣改善の実用性に応じて、「動機づけ支援」「積極的支援」に階層化して、対象者を決定。初回時の個別面接から3カ月間、個々に応じた支援を実施し、終了後に評価する。  
○重症化防止対策として、血圧、血糖値等検査結果から早期受診の必要な方に訪問による受診勧奨を行う。  
○適正受診対策として、重複受診、多受診者に対して、訪問による健康相談や適正な受診について指導を行う。

意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）

担当部署 部名 健康福祉部 課名 健康づくり課 担当課長 長山 義博

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。



《事業概要》

高齢者の医療の確保に関する法律により実施する。  
特定健康診査を実施し、生活習慣病の発症を予防する。  
対象者：40歳から74歳までの国保加入者  
検査委託：岩手県予防医学協会  
健診期間：4月～12月 91日間実施

- 1 特定健康診査 90,859千円**  
 うち委託料 ○特定健康診査委託料 69,917千円 受診者数7,056人 (受診率見込み 47.1%)  
 ○電算処理業務委託料  
 国保連データ管理料 1,595千円  
 特定健診集計業務 53千円  
 成人病検診電算処理業務 764千円
- 2 特定健診受診勧奨事業費 1,918千円**  
 特定健診日程のポスター掲示等を行い健診の普及に努めた。  
 AI・ソーシャルマーケティングを活用した未受診対策事業を外部事業所に委託して実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で受診勧奨通知は実施できなかった。  
 かかりつけ医から受診勧奨を進めていただくためのチラシ配布を実施。  
 需用費 (146千円) 健診日程ポスター 132千円  
 リーフレット 14千円  
 委託料 (1,772千円) 特定健康診査受診率向上事業委託 1,772千円

令和 2 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
国保	06	01	01	284020	国保制度健全運営事業費(特定保健指導)

単位：千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		8,332	14,850		6,518
財源 内訳	国・県	3,212			△ 3,212
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,120	14,850		9,730

※特定財源の内訳			
事業期間	単年度繰返	期間限定	[ 年度 ~ 年度 ]
部重点施策における目標			
健康に対する意識が高まっています。			
事業開始の背景・経緯			
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、各保険者に平成20年度から特定健康診査及び特定保健指導が義務付けられた。			
事業概要 …目的を実現するための事業手法を記載すること			
<p>○特定健診：4月～12月の108日間、保健センター・自治公民館等90会場（予定）で実施                      基本的な健診項目：問診、身体計測、血液検査、尿検査                      詳細な健診：心電図検査、眼底検査、貧血に血清クレアチニン検査の追加（第3期特定健康診査改正）                      市では、制度改正前から全員に貧血検査、血清クレアチニン及び尿酸検査、推算糸球体濾過量（eGFR）検査項目に取り入れ早期発見に取り組む。そのほか推定塩分摂取量測定を実施                      H31年度からは、心電図・眼底検査を詳細な健診該当者以外の方にも実施</p> <p>○特定健診の結果、生活習慣改善の実用性に応じて、「動機づけ支援」「積極的支援」に階層化して、対象者を決定。初回時の個別面接から個々に応じた支援を実施し、3か月後に評価する。</p> <p>○重症化防止対策として、血圧、血糖値等検査結果から早期受診の必要な方に訪問による受診勧奨を行う。</p> <p>○適正受診対策として、重複受診、多受診者に対して、訪問による健康相談や適正な受診について指導を行う。</p>			
意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）			

担当部署 部名 健康福祉部 課名 健康づくり課 担当課長 長山 義博

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
<pre>                     graph TD                     A[特定健診の受診] --&gt; B[特定保健指導の実施]                     B --&gt; C[生活習慣病の有病者と予備群の減少]                     C --&gt; D[花巻市国民健康保険医療費の削減]                     </pre>
<p>特定保健指導 R2 14,850千円</p> <p>1 特定保健指導（内臓型肥満症候群）                      健診の結果、メタボリックシンドローム及び予備群判定者に対し、生活習慣の見直し・改善に向けた個別指導を実施。                      内容：面接、電話、文書等による個別支援                      積極的支援→保健師、管理栄養士が従事                      動機づけ支援→岩手県予防医学協会に委託（新規）                      委託期間：5月～3月                      委託料：13,500円/人                      動機づけ支援実績：321人（H30年度）</p> <p>2 糖尿病性腎症重症化予防                      特定健診の結果、糖尿病の疑いのある要注意判定者に対し、早期の医療機関への受診勧奨や生活改善に向けた個別指導を実施。                      内容：面接、電話、文書等による個別支援</p> <p>3 適正受診対策（重複受診、多受診者への指導）                      レセプトデータによる重複・頻回受診など受療状況不適切者に対し、訪問等により適正受診に向けた個別指導を実施。                      内容：面接、電話等による個別支援</p> <p>主経費：賃金、需用費（パンフレット）、役務費（支援レター）、委託料 等</p>